

第13回 精神科研修交流集会 7/14(土)→15(日)

患者さんの地域生活を守る 医師になるために ～岡山でお待ちしております～

医系学生の皆さん、初期・後期研修医の皆さん、指導医の先生方、日々の勉強、医療活動の奮闘、お疲れさまです。

民医連精神科では毎年、全国にいる精神科研修医と指導医、関心を寄せてくださる医学生さんたちで集まり、研修の在り方や研修を受ける中での悩みや苦労について共有しあう場として、研修交流集会を開催しています。「本当にこのまま研修を終えていいのだろうか」「民医連外に行った友人たちはどのように研修しているのだろうか」などの不安を、共有し、交流しあうことでよりよい民医連精神科研修の在り方を考える機会になればと思います。

今年のテーマは、「地域包括ケア時代の精神医療と研修」としました。

ご存知の通り戦後、世界が精神科病床を減らす中、日本は精神科病床を増やし続ける政策を続け、ここ10数年で病床削減・地域移行を進めようとされながらも、未だに世界を圧倒する病床数の現状です。なおかつ、精神保健指定医の資格取得が後期研修の必須とも言える関心事のため、私たちが研修を受けている現在の精神医療は入院医療で患者さんを診ることが中心になり、どのように地域での暮らしを支えるかという視点で包括的に学ぶ機会はとても限られています。これから先の精神医療の担い手として、これで良いのかと感じざるをえません。



研修交流集会 実行委員長 原 紘志
(林道倫精神科神経科病院 後期研修医)

既に政府主導で、「5疾病5事業」「新オレンジプラン」などにより、精神疾患についても病院、診療所、福祉、地域社会が連携し包括的かつ効率的に患者さんに良質な医療・福祉を届けるよう、モデル医療圏を作る事業が開始され始めています。これからの精神医療の担い手として私たちは、効率化を余儀なくされる中でも医療・福祉の質を上げて、患者さんが満足して地域で暮らせるようにするという難題に、向き合うことになります。

経験の浅い私が民医連を語るのはおこがましいですが、民医連は困難な患者さんでも地域での生活を支えることを掲げ、得意としている病院、診療所、組織の集まりです。この研修交流集会が民医連精神科として患者さんのための医療を追求するために、その医師養成、研修制度がどうあるべきか立ち返って考える機会になれば幸いです。

医学生・研修医の皆さん、指導医の先生方、よりよい民医連精神科医師の育成を願うコメディカルの皆さん、この夏、岡山にてお待ちしております。

[テーマ] 「地域包括ケア時代の精神医療と研修」

[日 時] 2018年7月14日(土)～15日(日)

[会 場] 岡山市 (メイン会場：林道倫精神科神経科病院 交流会：岡山国際ホテル)

14日
(土)

13:00～ 記念講演 山本 昌知氏
(元こらーる岡山診療所代表 楯築診療所 医師)

後期研修医の研修報告とパネルディスカッション
ベルギー視察報告
交流会



山本 昌知 医師

15日
(日)

9:00～12:00 症例検討会 (3分科会)

藤代健生病院で研修をスタートして

藤代健生病院 後期研修医

町田 憲彦



『中井久夫に学ぶ』座談会の中で滝川典子氏は「名古屋市立大学の当時は、中井先生も山中先生も木村敏先生も、誰に対しても対等に教えてくださり、対等に接して下さった」と話した。「患者さんへの姿勢というものは、教室の姿勢というものにも表れてくる…職場が何か上意下達のようになっているのに、診療だけがそ

うならないということはやはりありえないので、自分たちの普段の職場を問わないといけない…そこから人への接し方というものが出てくる」と青木省三氏は続けた。

対等を基本としてきた私にとっては至極自然に映るが、わざわざ特記してあるのは、この様な事が今の日本にはまだ少ない表れかもしれない。個人的な経験においても、帰国して10年以上経つが、その様な場に偶然居合わせた事は数える程しかないと思っている。そんな1か所として現在の藤代健生病院があり、今ここに居る事を大変嬉しく思う。そして、ここならば病的な部分の薄い「医療者」が、病的な部分の強い「患者」をサポートする事が出来る場ではないかと考えている。

夏以降も参加できる！、学べる！企画あります

岡山

精神科セミナー（医学生・研修医対象）

8月23日（木）～24日（金） 林道倫精神科神経科病院（岡山）

診察陪席・患者訪問・グループワーク・症例検討会など

[お申込み・お問い合わせ]

電話086-272-8811もしくはEメール: hama472@po.harenet.ne.jp（林道倫精神科神経科病院医局）



熊本

菊陽病院サマースクール

随時受付。希望される日に診察陪席、デイケア、作業療法、心理検査体験、訪問看護同行など併せて実施します。

開催場所: 菊陽病院（熊本）

[お申込み・お問い合わせ] 電話096-387-2826もしくはEメール: i-kumamoto@miniren.jp（熊本県民医連）

東京

第23回全日本民医連 精神医療・福祉交流集会

11月3日（土）～4日（日） 東京都内

産科小児科歯科との合同企画・ポスターセッション・学習企画など

[お申込み・お問い合わせ] 電話03-5842-6451（全日本民医連精神医療委員会）



全国に広がる精神科研修施設



公益社団法人林精神医学研究所 林道倫精神科神経科病院

診療科目…精神科・神経科・内科・心療内科・歯科

病床数…278床（急性期治療病棟・精神療養病棟・一般病棟）

アクセス…〒703-8520 岡山市中区浜472番地 研修実習のお問い合わせ…086-272-3740 <http://www.hayashi-dorin.or.jp/>



津軽保健生活協同組合 藤代健生病院

診療科目…精神科・神経科・内科・リハビリテーション科・放射線科

病床数…248床（実稼動225床）（精神科急性期治療病棟・精神科一般病棟・認知症治療病棟）

アクセス…〒036-8373 青森県弘前市藤代2-12-1 研修実習のお問い合わせ…0172-36-5181 <http://www.fujisiro-hp.info/>



医療法人財団東京勤労者医療会 みさと協立病院

診療科目…内科・精神科・リハビリテーション科・人工透析（国立国府台病院での、みさと協立病院重点プログラム）

アクセス…〒341-0016 埼玉県三郷市小谷堀344-4

研修実習のお問い合わせ…048-959-1811 <http://www.tokyo-kinikai.com/misato/m02/01.html>



社会医療法人平和会 吉田病院

診療科目…内科・外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・循環器科・呼吸器科・消化器科・精神科・神経科・放射線科・眼科・肛門科・リハビリテーション科

病床数…312床（精神科213床／一般科99床）

アクセス…〒631-0818 奈良県奈良市西大寺赤田町1-7-1 研修実習のお問い合わせ…0742-45-4601 <http://heiwakai.or.jp/>



社会医療法人芳和会 菊陽病院

診療科目…精神科・神経科・内科・歯科 病床数…315床（精神科救急・精神科急性期・精神療養・精神科一般病棟）（応急指定・臨床研修病院）

アクセス…〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町大学原水5587 研修実習のお問い合わせ…096-232-3171 <http://www.kikuyouhp.jp/>